

公的年金給付等受給者 記入例(表面)

別記様式あ(第7条関係)

公的年金給付等受給者用

子育て世帯生活支援特別給付金 (ひとり親世帯分) 申請書(請求書)

①

支給市区町村

立川市長殿

市区町村
受付印

裏面の【誓約・同意事項】に誓約・同意の上、申請します。

1. 申請・請求者

記入日 令和 5年 6月 1日

(フリガナ) 氏名 タチカワ ハナコ 立川 花子		性別 女	生年月日 昭和 55年 4月 2日	現住所 立川市〇〇町-◇△〇 電話 〇〇(△△)□□	
公的年金受給状況		基礎年金番号 年金コード 〇〇◇◇××△△□□		児童の父又は母の死亡による遺族補償の受給状況	
<input checked="" type="checkbox"/> 受けることができる(種類: ●●年金) <input type="checkbox"/> 支給停止(種類:) <input type="checkbox"/> 受けることができない				<input type="checkbox"/> 受けることができる(種類:) <input type="checkbox"/> 支給停止(種類:) <input checked="" type="checkbox"/> 受けることができない	

※「公的年金」とは、「遺族年金(遺族基礎年金、遺族厚生年金及び遺族共済年金を含む。）」、「老齢年金(老齢基礎年金、老齢厚生年金及び退職共済年金を含む。）」、「障害年金(障害基礎年金、障害厚生年金及び障害共済年金を含む。）」、「母子年金」、「恩給」等をいいます。
 ※「受けることができる」とは、現に受けているとき、申請中であるとき又は申請すれば受けることができる状態にあるときをいいます。

2. 監護等児童

令和5年2月28日時点で児童扶養手当の支給要件に該当する児童について記載してください。

No.	(フリガナ) 氏名	続柄	性別	障害の有無	生年月日	同居・別居の別	住所(別居の場合のみ記入)
1	タチカワ イチロウ 立川 一郎	子	男	有	平成 19年 4月 2日	同居	
2	タチカワ ジロウ 立川 二郎	子	男	無	平成 21年 4月 2日	別居	■■市△△丁目□□番地
3					年 月 日		
4					年 月 日		
5					年 月 日		

※「監護等」とは、児童扶養手当の受給資格者が母の場合には監護すること、父の場合には監護し、かつ生計を同じくすること、養育者の場合には養育することをいいます。
 ※18歳到達後最初の3月31日が令和5年3月31日以降である児童又は令和5年3月時点において障害の状態にある20歳未満の者が対象です。
 ※「障害」とは、児童扶養手当法施行令第1条第1項に定める障害の状態をいいます。申請時点において、障害の状態にある者で、18歳到達後最初の3月31日を経過し、かつ20歳未満である者については、障害の状態を確認するため、特別児童扶養手当証書等を添付してください。

3. 配偶者及び扶養義務者

同居する配偶者又は生計を同じくする扶養義務者等がある場合は記入してください。

配偶者/扶養義務者	氏名	公的年金受給の有無
配偶者		有・無
扶養義務者	立川 春男	有 無
扶養義務者	立川 夏子	有 無

※扶養義務者とは、申請者と生計を同じくしている(又は申請者が養育者である場合には申請者の生計を維持している)申請者の父母、祖父母、子、孫等の直系血族をいいます。

給付金を申請される方(お子様の保護者)のお名前を記入してください。

公的年金受給状況、基礎年金番号をご記入いただき、令和3年中の年金額がわかる書類をご添付ください。

令和5年3月分の児童扶養手当の支給要件に該当する児童(給付金の対象となるお子さん)のお名前を記入してください。

※令和5年3月以後に生まれたお子さんや平成16年4月1日以前に生まれた(中度以上の障害を有するお子さんの場合は平成15年2月以前に生まれた)お子さんは対象外となりますので記入しないでください。

令和5年2月28日時点で同居する配偶者又は申請者と同居している親族の方がいらっしゃる場合はお名前を記入してください。扶養義務者とは同居親族のことです。

(次ページも必ずご確認ください。)

公的年金給付等受給者 記入例(裏面)

4. 申請額・請求額

【記入例(対象児童が2人)の場合の計算式】
50,000円×2人=100,000円

給付金の対象児童の数を記入してください。対象児童の数は「2. 監護等児童」に記入された児童の数になります。

対象児童数 **2** 人 申請額・請求額 **100,000** 円

※ 給付金の対象児童の人数を記入してください。対象児童の人数は「2. 監護等児童」に記入された児童の人数になります。
※ 申請額・請求額は、対象児童1人当たり一律50,000円となります。(例)対象児童数3人の場合：50,000円 × 3人 = 150,000円

5. 児童扶養手当の支給要件(令和5年3月分の児童扶養手当の支給要件に該当しているかについて確認するため、

児童扶養手当の支給要件について、該当する要件にチェックを入れてください。
どの要件に該当するか判断がつかない場合はお問い合わせください。

以下のいずれかに該当する児童を監護等しているかについて、該当する項目のチェック欄(□)に『✓』を入れてください。
※既に児童扶養手当の受給資格について都道府県等の認定を受けている場合は不要です。

支給要件

<input checked="" type="checkbox"/>	父母が婚姻(法律婚)を解消した児童
<input type="checkbox"/>	父母が婚姻(事実婚)を解消した児童
<input type="checkbox"/>	父又は母が死亡した児童
<input type="checkbox"/>	父又は母が障害の状態にある児童
<input type="checkbox"/>	父又は母の生死が明らかでない児童
<input type="checkbox"/>	父又は母が引き続き1年以上遺棄している児童
<input type="checkbox"/>	父又は母がDV被害に関する保護命令を受けた児童
<input type="checkbox"/>	父又は母が引き続き1年以上拘禁されている児童
<input type="checkbox"/>	母が婚姻によらないで懐胎した児童

※「障害」とは、児童扶養手当法施行令第1条第2項に定める障害の状態をいいます。「父又は母が障害の状態にある児童」を支給要件として申請される場合は、障害の状態を確認するため、障害年金に係る年金証書等を添付してください。
※「遺棄」とは、父又は母が児童と同居しないで監護義務を全く放棄している場合をいいます。

6. 受取方法(希望する受取方法のチェック欄(□)に『✓』を入れて、必要事項を記入してください。)

受取方法について、原則として「ア」にチェックを入れてください。

金融機関の口座情報を記入してください。

「イ」を選択する方は、マイナンバーを利用した公金受取口座の登録が済んでいるか、事前にマイナポータル等で確認してください。

登録が未済の場合、振込できません。

受取方法のうち、「ウ」の現金による支給は、金融機関の口座がない方、金融機関から著しく離れた場所に住んでいる方などに限られます。

ア 指定の金融機関口座(原則、1. の申請・請求者の口座とします。)への振込みを希望
※振込先金融機関口座確認書類を添付してください(下欄を確認してください)。

【受取口座記入欄】

金融機関名	支店名	分類	口座番号	口座名義(フリガナのみ)
〇〇〇	〇〇	普通 2当座	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	※「申請・請求者」名義に限る。 ※通帳の表記に合わせてください。 タチカワ ハナコ

※ゆうちょ銀行を選択された場合は、「振込用の店名・預金種目・口座番号(7桁)」「通帳見開き下部に記載」をご記入ください。
※長期間入出金のない口座を記入しないでください。

イ 公金受取口座(原則、1. の申請・請求者の口座とします。)への振込みを希望
※マイナポータル等から公金受取口座の登録が必要。
※振込先金融機関口座確認書類の添付は不要。

ウ 窓口での現金支給を希望
※金融機関の口座がない方、金融機関から著しく離れた場所に住んでいる方等、どうしても口座による受け取りが出来ない方のみが対象となります。本人確認資料を添付してください。

【誓約・同意事項】(各項目のチェック欄(□)に『✓』を入れてください。)

誓約・同意事項をご確認の上、各項目にチェックを入れてください。

- 子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)(以下「給付金(ひとり親世帯分)」という。)の支給要件に該当します。
- 子育て世帯生活支援特別給付金(その他世帯分)を受給済みではありません(受給していた場合には、給付金(ひとり親世帯分)を返金します)。
- 給付金(ひとり親世帯分)の支給要件の該当性等を審査等するため、立川市が必要な住民基本台帳情報、税情報、公的年金情報等の公簿等の確認を行うこと並びに必要な資料の提供を他の行政機関等に求め、及び提供することに同意します。
- 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
- この申請書は、立川市において支給決定をした後は、給付金(ひとり親世帯分)の請求書として取り扱います。
- 立川市が支給決定をした後、申請書(請求書)の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、令和6年2月29日までに、立川市が申請・請求者に連絡・確認できない場合に、給付金(ひとり親世帯分)が支給されないことに同意します。
- 給付金(ひとり親世帯分)の支給後、本申請書の記載事項について虚偽であることが判明した場合又は給付金(ひとり親世帯分)の支給要件に該当しないことが判明した場合には、給付金(ひとり親世帯分)を返還します。
- 既に他の都道府県等で給付金(ひとり親世帯分)を受給していた場合には、給付金(ひとり親世帯分)を返還します。